

# 図工、美術の授業を工夫しよう！

埼玉県教育局東部教育事務所

平成23年度 第53回  
埼玉県造形教育研究大会 I より

平成23年度 第53回埼玉県造形教育研究大会 I  
図画・工作『創造体験研修会』

大会テーマ

「見つめよう 子どもの心 育てよう 確かな力」

会 期 平成23年8月3日（水）

会 場 熊谷市立妻沼中央公民館

熊谷市立妻沼東中学校

主 催 埼玉県美術教育連盟 埼玉県連合教育研究会

後 援 埼玉県教育委員会 さいたま市教育委員会 熊谷市教育委員会



※各分科会の内容は、「研修会案内」より

○第1分科会「教科書題材を生かした表現の可能性」

## 『あなたもチャレンジ！ 自然素材のフロテューサー』

自然素材の形・色・素材感などの特徴から感じとったイメージを、積む、切る、結ぶ、つなぐなどの造形的アプローチをもって思い思いに表現する。自分が表現したオブジェの展示方法を自分で演出したり、互いの作品の思いを理解しあう鑑賞活動を行う。

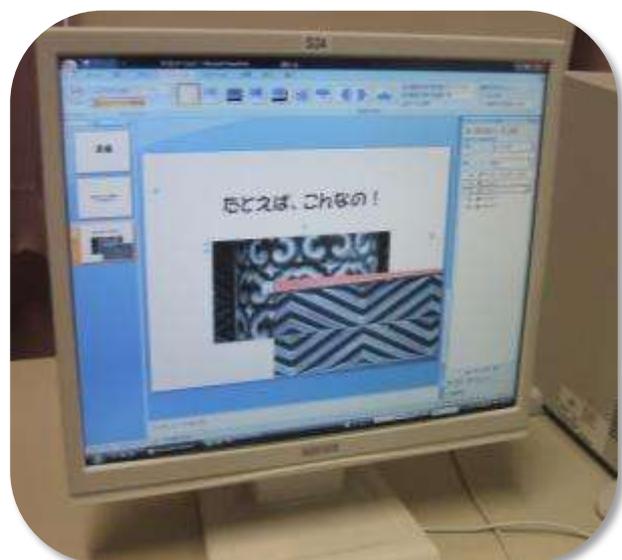
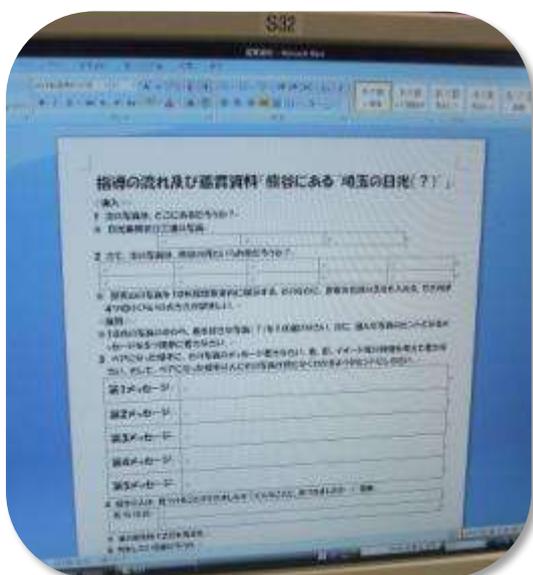




○第2分科会「鑑賞学習の可能性」

# 『地域文化財をもとにした鑑賞学習の可能性』

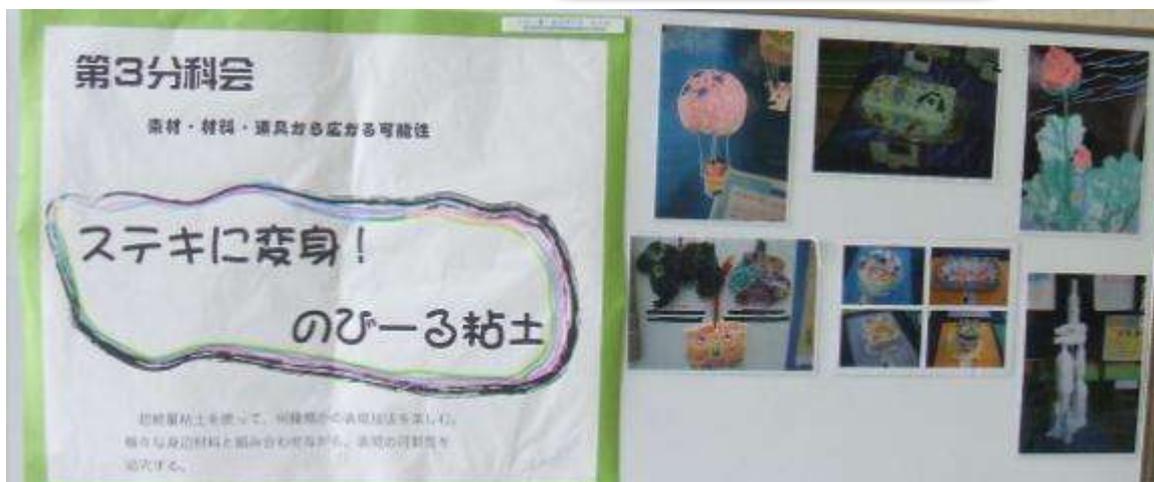
地域文化財（妻沼聖天様）をもとにした鑑賞。会場から現地に移動し、修復等に関わる説明を聞いたり、ビデオや写真などで撮影したりして、鑑賞活動のための資料づくりをする。資料づくりを通して鑑賞学習の可能性を広げていく。パソコン等で鑑賞資料を作成し、互いに発表して鑑賞する。



○第3分科会「素材・材料・道具から広がる可能性」

## 『ステキに変身！ のび～る粘土』

超軽量粘土を使って、何種類かの表現技法を楽しむ。様々な身近材料を組み合わせながら、表現の可能性を追求する。



○第4分科会「表現技法のもつ可能性」

## 『ペリペリ・ドキドキ・びっくり版画！』

下絵の上に半透明の板をのせ、彫刻刀・ニードルで彫る。その上にアクリル絵の具を重ね塗りすることで、偶然の二つとないおもしろい表現ができる。バレンもプレス機も一切不要！！ 目からウロコのおもしろい版画を体験する。



○第5分科会「基礎的な技法と創造的な技法の可能性」

## 『パステル素材の料理法』

パレットはA4の上質紙、その上でパステルを削り粉状にし、その粉を指先につけて描く。それが子どもたちにとって、従来の概念を覆す大きな革命として魅力をもたらす。触覚の最先端である指先で、直接描く心地よさ、作品から直に伝わるリアルさ等、制作意欲をくすぐる体験をする。



[東部教育事務所のHPに戻る。](#)

[学力向上のための支援マップに戻る。](#)